

Numazu Fresh News

世界ジオパークの加盟に向け 伊豆半島ジオパーク 現地審査始まる

発信日:2014/ 7/ 23

発信者:沼津河川国道事務所

現在、伊豆半島ジオパーク推進協議会が世界ジオパークネットワークへの加盟申請をしているところですが、今回日本ジオパーク委員会による現地審査が行われ、ジオサイトの一つである狩野川放水路を視察されました。



出張所長より日本ジオパーク委員会の審査員に施設概要を説明



専任研究員による
ジオサイト「狩野川放水路」の説明



伊豆長岡出張所も
のぼり旗を出して
ジオサイトをアピール



ジオパークとは

「地球活動の遺産を主な見所とする自然の中の公園」

活動面から言うと「大地(ジオ)が育んだ貴重な資産を多数備えた地域が、それらの保全と活用によって経済・文化活動を高め、結果として**地域振興**につなげていく仕組み」

(「指針書」から抜粋)

- 1.地質・地形に限らずそれに由来する地域の文化・歴史・産業・動植物などを広く「大地の恵み」として、
- 2.価値あるものと認め、
- 3.それを子どもたちや訪問者に分かりやすく「物語る」(教育・観光)「場所」という意味

災害遺構や防災施設をジオサイトに設定



丹那断層のトレンチ展示施設
(丹那断層公園)



津波到達碑
(伊東市・海蔵寺)



狩野川カヤックツアー + 狩野川放水路見学
楽しく遊びながら学ぶ「ツアー」の試行
(NPO法人 伊豆どろんこの会 2011年10月13日)

狩野川放水路もジオサイトのひとつです
(日本ジオパーク加盟申請プレゼン資料より)

伊豆半島ジオパークはH24.9に「日本ジオパーク」に認定されました。現在、世界ジオパークの認定に向け、日本ジオパーク委員会に資格審査を申請(H26.3)しています。

当事務所も推進協議会のメンバー(顧問)として関わっています。

記事の詳細について(河)副所長(TEL:055-934-2001)にお問い合わせ下さい。